

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【公開番号】特開2006-248673(P2006-248673A)

【公開日】平成18年9月21日(2006.9.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-037

【出願番号】特願2005-66808(P2005-66808)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/48 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/48 3 2 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月29日(2008.2.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートを積載するシート積載部と、前記シート積載部に積載されたシートを供給するシート供給手段と、前記シート積載部に積載されたシートにエアーを吹き付けるエアー吹き付け手段とを備えるシート供給装置であって、

前記エアー吹き付け手段は、エアーを吹き出すエアー吹き出し手段と、前記シート積載部に積載されたシートと前記エアー吹き出し手段との間に介在する状態で設けられるとともに、前記エアー吹き出し手段から吹き出されるエアーを受けつつ揺動する揺動部材とを有する

ことを特徴とするシート供給装置。

【請求項 2】

前記揺動部材は、前記エアー吹き出し手段から吹き出されたエアーをシートに吹き付けたときに、当該揺動部材に作用するエアーの圧力変動に応じて揺動する

ことを特徴とする請求項 1 記載のシート供給装置。

【請求項 3】

前記揺動部材は、前記エアー吹き出し手段から吹き出されるエアーの流路上で、当該揺動部材を回動自在に支持する回動支点部を中心に揺動可能に設けられている

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート供給装置。

【請求項 4】

前記揺動部材は、前記エアー吹き出し手段から吹き出されるエアーの流路上で、シート積載方向に揺動可能に設けられている

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート供給装置。

【請求項 5】

前記揺動部材を弾性部材で支持してなる

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート供給装置。

【請求項 6】

前記揺動部材を弾性材料で構成してなる

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート供給装置。

【請求項 7】

シートを積載するシート積載部と、前記シート積載部に積載されたシートを供給するシ

ート供給手段と、前記シート積載部に積載されたシートにエアを吹き付けるエア吹き付け手段とを備えるシート供給装置を具備する画像形成装置であって、

前記エア吹き付け手段は、エアを吹き出すエア吹き出し手段と、前記シート積載部に積載されたシートと前記エア吹き出し手段との間に介在する状態で設けられるとともに、前記エア吹き出し手段から吹き出されるエアを受けつつ揺動する揺動部材とを有する

ことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 8】

シートを積載するシート積載部と、前記シート積載部に積載されたシートを供給するシート供給手段と、前記シート積載部に積載されたシートにエアを吹き付けるエア吹き付け手段とを備えるシート供給装置であって、

前記エア吹き付け手段は、エアを吹き出すエア吹き出し手段と、前記エア吹き出し手段から吹き出されるエアの強さを可変する可変手段と、前記エア吹き出し手段から吹き出されるエアの強さに応じて揺動する揺動部材とを有する

ことを特徴とするシート供給装置。

【請求項 9】

前記可変手段は、前記エアの強さを繰り返し変化させるものである

ことを特徴とする請求項 8 記載のシート供給装置。

【請求項 10】

前記揺動部材は、前記エア吹き出し手段から吹き出されるエアの流路上で、当該揺動部材を回動自在に支持する回動支点部を中心に揺動可能に設けられている

ことを特徴とする請求項 8 又は 9 記載のシート供給装置。

【請求項 11】

前記揺動部材は、前記エア吹き出し手段から吹き出されるエアの流路上で、シート積載方向に揺動可能に設けられている

ことを特徴とする請求項 8 又は 9 記載のシート供給装置。